



## 1 ケアラー実態調査

【令和7年6月18日～7月10日実施 | Web又は郵送回答】

- 高齢者：地域包括支援センター(279箇所×2名)、居宅介護支援事業所(280箇所×2名)、地域子育て支援拠点(420箇所×1名)
- 障がい児・者：相談支援事業所(558箇所×3名)
- 相談支援機関：【高齢】地域包括支援センター(279箇所)、【障がい】相談支援事業所(558箇所)、【困窮】自立相談支援機関(63箇所)

	対象数	回答数	回答率	(前回調査)
高齢者	1,538名	435名	28.3%	71.0%
障がい児・者	1,674名	203名	12.1%	29.5%
相談支援機関	900箇所	※223箇所	24.7%	50.0%

※ 包括：102箇所、障)相談事業所：86箇所、自立相談支援機関：35箇所

## 2 ヤングケアラー実態調査 ※札幌市立分を除く(大学生以外)

【令和7年7月3日～7月29日実施 | Web回答】

- 小学生：道内の公立小学校(義務教育学校を含む)に通う小学5～6年生
- 中学生・高校生：道内の公立中学校及び公立高等学校(義務教育学校及び中等教育学校を含む)に通う中学2年生・高校2年生(全日制・定時制)
- 大学生：道内の大学生(4年制大学の全学年)
- 小学校：道内の公立小学校
- 中学校・高等学校：道内の公立中学校及び公立高等学校
- スクールソーシャルワーカー：道教委が直接任用又は事業を委託する市町村において任用するSSW

小学生	約44千名	11,066名	約25.2%	29.0%
中学校生	約47千名	11,568名	約24.6%	約22%
大学生	約70千名	1,844名	約2.6%	1.5%
小学校	731校	617校	84.4%	98.2%
中学校	673校	551校	81.9%	81.2%
スクールソーシャルワーカー	79名	44名	55.7%	63.0%

※1 小学生及び中学生・高校生の対象数について、令和7年度学校基本調査結果公表前であるため、令和6年度学校基本調査結果を基に、概数を掲載。  
 ※2 小学校及び中学校・高等学校の対象数は、令和6年度学校基本調査結果を基に、令和7年4月1日現在の学校設置・廃止状況を反映。  
 ※3 大学生の対象数について、現在確認中のため、概数を掲載。

## 3 道民の意識に関するアンケート調査

【令和7年7月1日～8月13日実施 | Web回答】

- 道内に居住する満18歳以上の個人に対するWebモニター調査

男性	—	957名	占率(47.9%)	(45.8%)
女性	—	1,031名	(51.6%)	(50.6%)
計	—	2,000名	—	57.3%

## 4 「仕事と介護の両立支援」アンケート調査

【令和7年7月7日～7月31日実施 | Web回答】

- 道内に本所(本社・本店)を有する事業者の人事・労務部門担当者への調査

道内事業者	350社	※134社	38.3%	—
-------	------	-------	-------	---

※ 従業員100人未満：39社、100～299人：51社、300人以上：44社